

目 次

1章	はじめに	1
1-1	ビジョン策定の主旨	1
1-2	ビジョンの性格と役割	1
1-3	ビジョンの計画期間	1
2章	港湾の役割と熊本県の港湾	2
2-1	港は私たちの暮らしを支えています	2
2-2	地球環境にやさしい海上輸送	4
2-3	貨物だけでなく人々も運びます	5
2-4	休日は港へ！ウォーターフロントには楽しさがいっぱい	6
2-5	遠浅な海と港の浚渫問題	7
2-6	港は大規模災害にも対応します	7
2-7	港にはいろいろな船がいっぱい	8
3章	関連する主な計画	9
3-1	熊本県総合計画での港湾の位置付け	9
3-2	九州版新世紀港湾ビジョンにおける九州内の港の役割分担	10
4章	熊本県の港湾が目指す方向	11
4-1	東アジアを中心に広がる国際コンテナ輸送への対応	11
4-2	原材料など輸入貨物の経済的輸送の確保	14
4-3	国内海上輸送ネットワークの形成	14
4-4	静脈物流への対応	15
4-5	旅客船・観光ネットワークの充実	16
4-6	防災拠点の整備、高潮対策	16
4-7	浚渫土砂処分場の整備及び埋立後の有効活用	17
4-8	小型船だまりの整備	18
4-9	環境への配慮	18
4-10	許認可手続きの電子化	18
5章	ビジョン実現に向けて	19
5-1	効率的・効果的な事業の実施に向けた取組み	19
5-2	利用実態に即したサービス提供と港湾計画へのフィードバック	19
5-3	適正な維持管理	19